

流山市児童発達支援センター保護者・支援者向け講演会

こどもの“食べる力”を育てるために 知っておきたいこと

うちの子
あまり噛まない、
丸飲みな気がする

偏食で
食べられるものが
少ない

お口の
発達って？

食べるのが遅い、
食が細い



日時 令和8年 **2/9** 月 10:00~12:00
受付開始 9:45

対象 食べる力（摂食嚥下機能）に不安がある
未就学児の保護者または親族
未就学児の支援や保育にあたる保育士等

費用 **無料**

定員 **100名**

預かり保育 先着 **5名** 対象 6か月～
3歳程度

会場 **初石公民館 ホール**



会場の詳細はこちら

講師

野本 たかと 先生

日本大学松戸歯学部障害者歯科学講座主任教授
公益社団法人日本障害者歯科学会理事長

講師からの言葉

食事は栄養摂取のためだけではなく楽しみのひとつです。その楽しみが、苦痛であったり、危険であることは寂しいものです。食物を食べたり飲み込んだりすることを摂食嚥下といいます。摂食嚥下機能に問題があると、まさに楽しみが苦しみとなってしまいます。

この摂食嚥下機能の発達は、おおよそ1歳～1歳半の間に完成するといわれています。摂食嚥下機能は、乳幼児期の様々な体験学習が感覚刺激となって発達します。しかしながら、食べることに問題を抱えるこども達はこれらの学習不足あるいは誤学習などによって摂食嚥下機能に問題が生じています。

「丸飲みしてしまう」、「あまり噛まない」、「食事中にむせる」などの臨床症状は、誤嚥や窒息の危険性が高まってしまいます。それらを防止するためには、再度正しい学習をすることによって正常発達へと近づけることが重要となります。

そこで、摂食嚥下機能の発達と問題を抱えるこどもへの対応についてお話しさせて頂き、“おいしく・楽しく・安全”に食べるための一助になれば幸いです。

主催 流山市役所健康福祉部児童発達支援センター



問い合わせ先
流山市児童発達支援センター
〒270-0113 流山市駒木台221-3
電話番号 04-7154-4844（療育相談室）

お申し込みは
フォームから
令和7年12月21日受付開始
令和8年1月31日受付締切



講演会の申し込み



預かり保育の申し込み